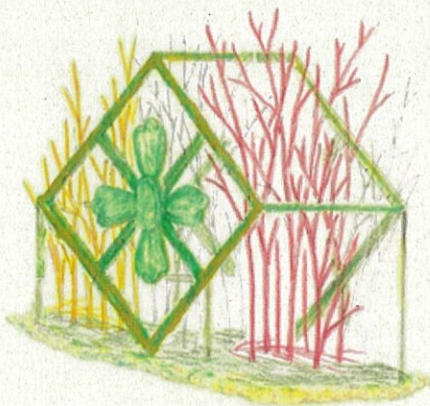


報道資料

令和5年11月9日

1 件 名	国宝瑠璃光寺五重塔の全面改修を契機とした観光誘客事業 大内氏の栄華を表す花のモニュメント第2期の制作・展示のお知らせ
2 日 時	令和5年11月9日
3 場 所	香山公園（山口市香山町7-1）
4 内 容	<p>国宝瑠璃光寺五重塔の全面改修を契機とした観光誘客事業の一環である「大内氏の栄華を表す花のモニュメント」第2期の作品を9日（木）より制作し、10日（金）に設置完了し、展示をスタートします。</p> <p>「大内氏の栄華を表す花のモニュメント」について 香山公園の緑豊かな風景に彩を添えるように、竹で製作した大内氏の家紋（大内菱）をモチーフとしたモニュメントに、様々な花木を配置し、山口を中心に繁栄を築いた大内氏の歴史や文化をテーマに3期にわたり表現します。</p> <p>◆第2期の植栽について 【テーマ】大内氏を想う冬のモニュメント～中世山口の暮らし・文化 立冬（11月8日）を過ぎ山々の木々は紅葉から落葉に進む季節。落葉した立木には冬でも小春日和の日には陽が地面までに差し込み、落ち葉をキラキラと輝かせる。そんな山口の森、冬の風景を凝縮したデザインを演出します。赤・白・黄色の立木は、大内氏の多様な思想を表現しつつ、年末年始のおめでたい雰囲気演出します。</p>  <p>【植栽内容】落葉したケヤキの枝を赤・白・黄色を吹き付けた素材で、立ち木、林を製作。竹で制作した大内菱は秋色、枯色になっています。</p> <p>①赤、朱：大内塗の朱を代表とする山口の色を採用しています。</p> <p>②白：中世から近世まで山口の暮らしを支えた徳地和紙、塩、米、蠟などの防長4白をイメージしています。</p>



山口市

③黄、山吹色：山口の冬の里山や街にあるイチョウの木が夕日により輝く様子を表現するとともに、赤色と合わせ、大内氏に布教を許されたサビエルの出身地でもあるスペイン国旗もイメージしています。

【サイズ】 幅 3m60cm × 奥行 1m20cm × 高さ 2m40cm

◆第1期◆大陸との交流で栄えた大内氏（9月8日～11月8日まで展示）

中世、中国を中心とした大陸との交易で栄えた大内氏を14種以上の植物で表現しました。また、大内氏の国際色豊かさを表現するため、幅広い原産地の植物を採用しています。

◆第3期◆（令和5年2月中旬を予定）

温度管理で芽吹かせた春の花々を飾り、大内時代の栄華を表現。来場者に一足早い春を体感して頂きます。

交流創造部観光交流課（担当：西村）

TEL 083-934-2810

5 問い合わせ

【企画・制作】

JTB山口支店（担当：木原）

TEL 083-976-2302